

入院している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

| | |
|---------------------------|--|
| 研究課題名 | 栄養障害と口腔機能との関連についての研究 |
| 研究機関名 | 愛知医科大学病院 |
| 研究機関の長 | 病院長 藤原祥裕 |
| 担当科等 | 歯科口腔外科 |
| 研究責任者 | 助教 伊藤邦弘 |
| 試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名 | 【非該当】 |
| 研究の意義・目的 | 栄養障害と口腔機能障害との関連性の解析を目的としています。 |
| 対象となる患者さん | 2019年8月から2024年3月までにNST回診を実施した患者さん |
| 研究の方法 | 当院では現在、入院中の低栄養リスクのある患者に対し、NST（ニュートリションサポートチーム）が回診し、栄養状態の評価をしています。 また、NSTでの活動は歯科医師・歯科衛生士が参加し、口腔内の診察、必要に応じた歯科治療介入を行っています。さらに口腔内の状態の評価として、「舌の力（舌圧）」と「口の乾き」を評価しています。 今回、NST回診時に得られた栄養状態と口腔内の状態を評価し、それぞれの関連を解析することを目的としています。 ○「舌の力（舌圧）」の測定 「JMS社舌圧測定器」を使用します。測定方法は口腔内に検査器具を挿入し、侵襲を加えること無く舌圧を測定します。 ○「口の乾き」の測定 「ライフ社口腔水分計ムーカス」を使用します。測定方法は測定器具を舌に接触させ、侵襲を加えること無く計測します。 |
| 研究期間 | 倫理審査承認日 ～ 2024年8月31日 |
| 研究に用いる試料・情報 | NST回診時の栄養評価等を使用します。また口腔機能の評価には舌圧測定器による舌圧測定、口腔水分計による口腔乾燥の評価等を用います。 |
| 外部への試料・情報の提供 | 【なし】 |
| 試料・情報の利用又は提供を希望しない | 本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。 |

| | |
|--------|---|
| 場合 | |
| その他 | |
| 問い合わせ先 | 愛知医科大学 口腔外科学講座 担当者：助教 伊藤邦弘 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22243) |